

南海トラフ巨大地震に備える

子ども市政ニュース

上甲子園小学校 5年 太田 朱音
浜脇小学校 5年 長谷川 慶多
段上小学校 6年 古波 綾登海

私たちが徹底取材★

自分の命は自分で守る!

今、南海トラフ巨大地震の発生が心配されています。阪神・淡路大震災の発生から20年の節目を前に、もう一度防災について考えてみませんか。私たち子ども広報員が、「南海トラフ巨大地震とは何か?どう備えればいいのか?」を地域防災啓発課(0798・35・3092)に取材して来ました! 問合せは広報課(0798・35・3400)へ。

地震発生! その時どうする?

地震はある日突然やってきます。急にグラっときた時、あなたは自分の命を守ることができますか?地震発生時、どう行動すればいいかを紹介します。

大きな揺れが来る直前に情報をキャッチ

地震が発生し、大きな揺れが伝わって来る直前、テレビやラジオ、防災スピーカーなどが鳴ります。これは、**緊急地震速報**と言って、地震の揺れ始めの小さな振動を感知して、大きな揺れが来ることを知らせるものです。携帯電話などの緊急速報メール(エリアメール)も鳴ります。この速報が鳴るといことは、すでに地震が発生し危険が迫っています。

大地震がやってきた! 頭を守ろう

緊急地震速報の後、数秒から数十秒後に大きな揺れが襲ってきます。

この時のポイントは「**まず低く、頭を守り、動かない**」の3つです。テーブルの下に隠れる時は、テーブルの脚をしっかりとつかみます。屋外にいる場合はかばんなどで頭を守ります。揺れている最中にむやみに動くと危険です。



避難するぞ〜!



実践するとこんな感じ!



阪神・淡路 大震災に学ぶ

震災当時、西宮消防署の救急隊として救助活動の最前線で活躍された植村さん(現在は地域防災啓発課に出向中)にお話を聞きました。

「震災の当日はどんなことをしましたか?」

「壊れた建物に閉じ込められた人の救助をしました。発生直後は手でがれきを取り除く以外方法が無く、ひとつの現場に3時間近くかかりました。また、火災現場では消火栓が使えなかったため、川をせき止めて水を確保し、消火しました。」

「一番印象に残っていることは何ですか?」

「地域の助け合い」です。全国、世界各国から救助隊が駆けつけてくれましたが、被害があまりにも大き過ぎたため、救助隊に助けられた人の割合は全体の約10%、20%だったと言われています。残りの大多数の人は、近所の人たちががれきをかき分け、掘り返して救助しました。

「知識と情報」です。当時はほとんど地震の知識もなく、余震の恐ろしさを十分認識せずに救助活動に当たりました。私自身が救助中に建物の下敷きになって死んでしまった、震災当日の夜に負傷者で大阪まで搬送した時、阪神間は全て壊滅状態だと思っていたため、尼崎市の南部がほとんど被害を受けていないことに驚きました。この情報を知っていたら、もっとたくさんの人を助けられたんじゃないか。情報入手の大切さを痛感しました。

「南海トラフ巨大地震に備えてアドバイスください!」

私たちは阪神・淡路大震災の経験を無駄にしてはけません。地震についてしっかりと学び、備えて家族や友達にも君たちの知っていることを教えてあげてください。

て救助しました。地震の時に大切だと思うことは何ですか? 「知識と情報」です。当時はほとんど地震の知識もなく、余震の恐ろしさを十分認識せずに救助活動に当たりました。私自身が救助中に建物の下敷きになって死んでしまった、震災当日の夜に負傷者で大阪まで搬送した時、阪神間は全て壊滅状態だと思っていたため、尼崎市の南部がほとんど被害を受けていないことに驚きました。この情報を知っていたら、もっとたくさんの人を助けられたんじゃないか。情報入手の大切さを痛感しました。

植村 秀行 さん

南海トラフ巨大地震 ってな〜に?

大変だあー!

地震と津波のダブルパンチ

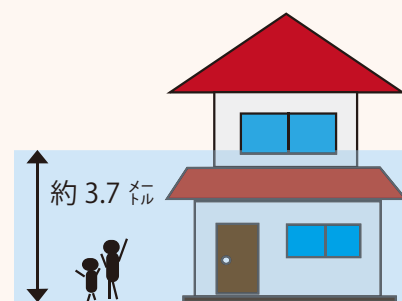
南海トラフ巨大地震は、「海の底で起こる地震(海溝型)」です。南海トラフと呼ばれる日本列島の南にある海底のくぼみで地震が発生し、東日本大震災を超えるような大きな被害が出る



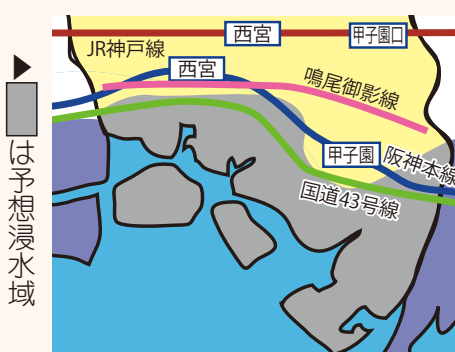
と考えられています。南海トラフでは過去に100年~150年の周期で地震が発生しています。周期から考えると、いつ地震が発生してもおかしくない状況と言えます。

西宮はどうなるの?

予想では最大で震度6弱の大きな横揺れが約3分間グラグラと続きます。そして地震が起こってから約112分後に津波が襲ってきます。津波の高さは最大約3.7mです。津波は、市の南の地域(鳴尾御影線以南)を飲み込んでしまいます。



私たちはどうなるの?



何も対策をしていないと大きな被害を受けてしまいます。地震でけがをしたり、津波にさらわれてしまいかも知れません。でも、大丈夫!きちんと備えておけば、自分の命を守ることができます!

揺れが収まった! すばやく避難

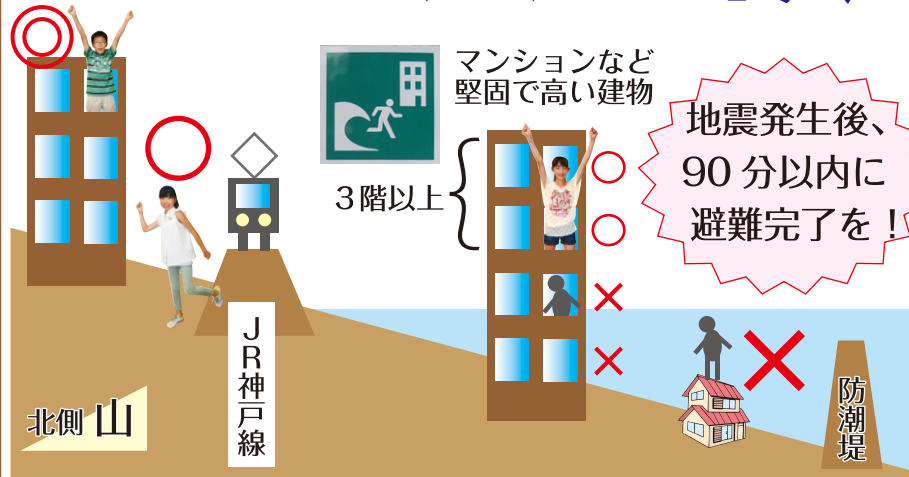
1分以上続く長い揺れの後は、津波が襲ってきます。揺れが収まったら、ガスやストーブなどを使っている場合は火を止めましょう。

《JR神戸線より南にいる場合》
すぐに避難が必要です。あらかじめ準備しておいた非常持ち出し品を持ち、「**JR神戸線より北側**」か「**津波避難ビル**」の3階以上に避難します。避難のポイントは「より早く!より遠く!より高く!」。

一般の民家は津波の威力に耐えられず、家ごと流される可能性があります。

《JR神戸線より北にいる場合》
自分のいる建物の安全を確認し、不安があれば近くの避難所に避難しましょう。

より早く!より遠く!より高く!



今日からできる 防災対策

備えてね! をチェック!

あなたはいくつできていますか?チェックしましょう!

- 家具などの転倒防止対策をしていますか?
突っ張り棒や転倒防止シートで対策をし、まず地震から身を守りましょう。
- 家族で避難場所を決めていますか?
事前に避難場所を決めておけば、地震発生後に家族を探しに行き、津波から逃げ遅れることもなくなります。一人ひとりが自分で判断し、避難できるようにしましょう。
- 非常持ち出し品の準備をしていますか?
南海トラフ巨大地震では太平洋沿岸の被害が大きくなるため、地震発生後西宮にはすぐに救援物資が届かないことが考えられます。表1を参考に各自3日分の水や非常食などを準備しておきましょう。
- 災害時に情報を得る手段を知っていますか?
正確な情報を手に入れられるよう、表2の主な情報媒体を確認しておきましょう。

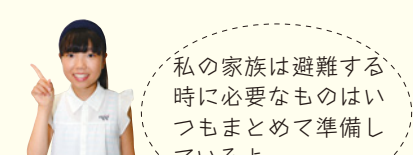
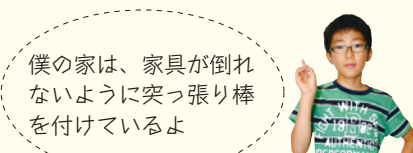


表1 非常持ち出し品

食料など	かんパン、缶詰、ミネラルウォーターなど
衣類など	下着、上着、タオル、紙おむつなど
薬など	目薬、傷薬、胃腸薬、包帯、抗生物質など
貴重品	現金、預貯金通帳、免許証、健康保険証など
その他	ラジオ(予備電池を多めに)、懐中電灯(できれば1人に1個)

表2 主な情報媒体

【にしのみや防災ネット】 http://bosai.net/nishinomiya/ 携帯電話のアドレスを登録しておくことで避難情報や気象情報などの緊急情報メールが自動的に届きます	
【市ホームページ】 http://www.nishi.or.jp/ 市からの緊急情報が随時更新されます	
【さくらFM(78.7メガヘルツ)やサンテレビ等のデータ放送】 さくらFMでは、防災スピーカーからの音声を取り込み放送します	

非常食 試食したよ

アルファ化米の五目ご飯を試食したよ!乾燥したご飯にお水を入れて60分待つと出来上がり。非常食なのにすごくおいしくてびっくりしました。缶詰のパンもしっとりフワフワでおいしかった!電気やガスが使えない時も、非常食の備えがあると安心だね☆



市民の皆さんへ

私たちが取材を通して一番大切だと思ったこと、皆さんに伝えたいと思ったことを発表します。

備 いつ地震が来てもいいように、まずは家の中を安全にしてください。家具の転倒防止が、皆さんの命を救います。

守 地震が起きた時、頭をけがすると動けなくなります。低い姿勢で頭をしっかり守り、揺れ終わるまで待つてください。

逃 津波に流されると助かることはとても難しいです。津波が届かないところまで逃げる!ちゃんと避難すると必ず助かります。